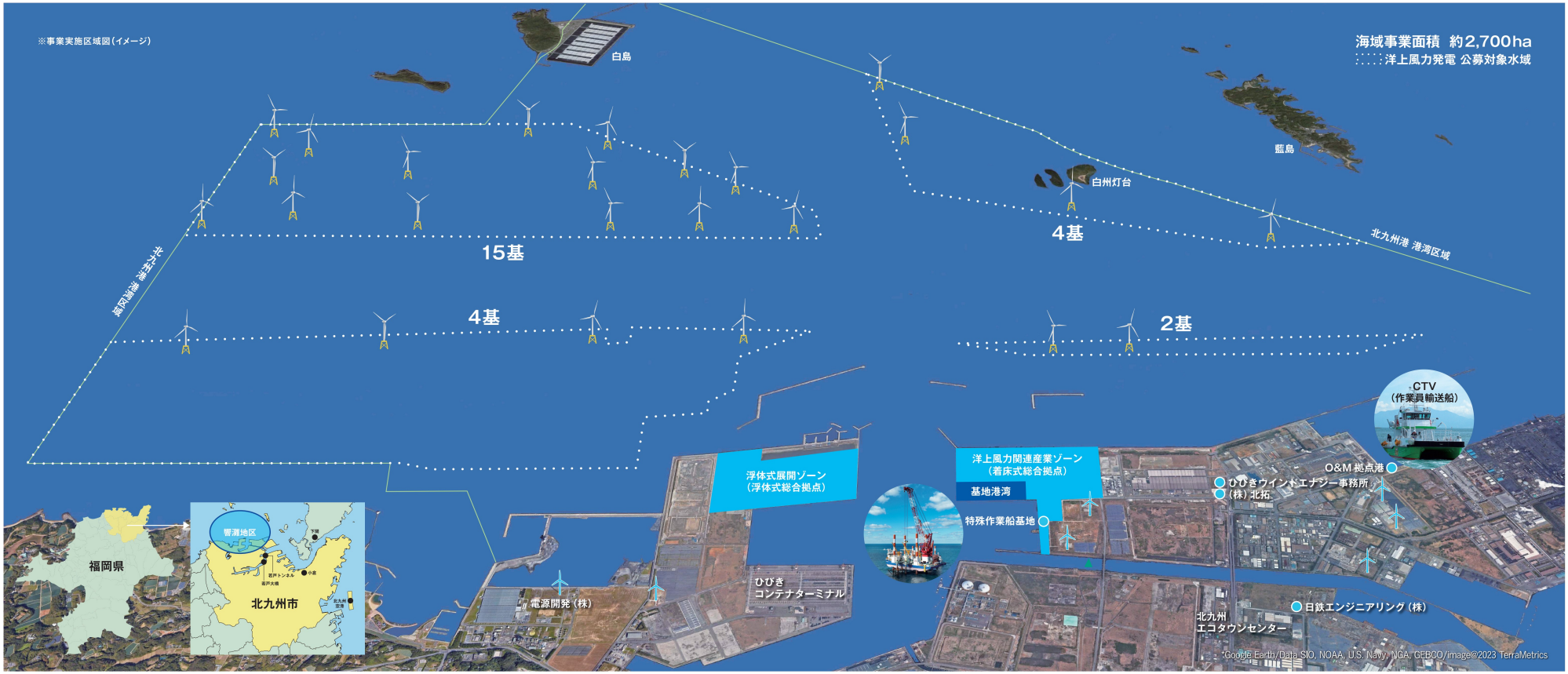
国内最大の洋上風車25基　2025年度に若松沖に完成

～地域と歩む洋上ウインドファーム～



北九州響灘洋上ウインドファーム

北九州市若松区沖の響灘において、南北10km、東西11km の海域に設備容量 9,600kWの大型風車を25基設置し、最大出力22万 kWの発電所として、20年間にわたり発電事業を行うものです。この発電規模は、完成時点では国内最大の洋上風力発電所となります。年間の発電量は約５億kWhを見込んでおり、一般家庭約 17 万世帯分の電力を生み出すことが可能になる見通しです。これは、北九州市で約４割の世帯数に相当します。

グリーンエネルギーポートひびき事業

Act Ⅰ　フェーズ1　風車の実証研究施設・O&M 拠点の誘致
フェーズ2　日本初の本格的大規模洋上ウインドファームの誘致
フェーズ3　基地港湾等の整備、企業・船舶の誘致

Act Ⅱ　浮体式に対応した次世代型総合拠点の形成 他

HIBIKI WIND ENERGY
ひびきウインドエナジー株式会社
ホームページ

北九州市
港湾空港局 洋上風力拠点化推進課
ホームページ